



取り組みの趣旨

- 中部横断自動車道開通に伴い増加が見込まれる県内外の観光客を峡南地域に呼び込み、更なる地域活性化につなげる契機とします。
- 峡南地域の5つの道の駅が連携し、一貫性をもち戦略的に情報・サービスを提供することにより、地域の魅力向上や周辺地域への経済波及効果の最大化を図ることが目的です。
- 個々の道の駅単独では実現が難しい取り組み・活動を、5つの道の駅・5町が連携(ネットワーク化)して行うことで、相乗効果を期待します。

対象地域と地域資源

○中部横断道沿いで多くの魅力的な資源を持つ5町を対象とします。  
○道の駅を中心に連携を図ることで、地域活性化を目指します。



取り組み内容

情報発信力の強化

デジタルサイネージ



- 地域の魅力をジャンル別に紹介
- 月に1回程度情報を更新

【設置箇所】

- ①道の駅とみざわ ②道の駅なんが ③南アルプスプラザ
- ④道の駅みのが ⑤道の駅富士川 ⑥みたまの湯 ⑦身延山久遠寺

Instagram

- 富士川地域観光振興協議会のInstagramで最新情報を発信
- 「#道の駅TV山梨」の投稿を収集し紹介
- ※投稿の活用については運営者よりダイレクトメッセージにてご連絡



ID: fujikawatiikikankoushinkou

自治体および道の駅が共同し、SNSと連携した情報発信は **全国初!!**

地域資源の磨き上げ・広報

サイクルルートを設定

○道の駅富士川を拠点に富士川町、市川三郷町を巡るサイクルルートを設定



峡南の伝統工芸をPR

○和紙、硯、印章、拓本の作成体験イベントを開催



旅行会社へのPR

○旅行会社51者に対し、峡南の魅力や協議会の取組を紹介⇒ツアー計画等につなげる



身延山門内社会実験

○身延山門内地域の賑わいづくりや安全で快適な道路空間に向けた実証実験を実施。



各種広報

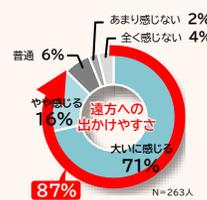
- チラシ・ポスター
- 新聞広告
- TV番組(YBS, SBS静岡)
- SAや銀行で動画放映
- 静岡市議会への取組紹介
- 旅行雑誌への掲載
- 論文発表
- など

効果検証

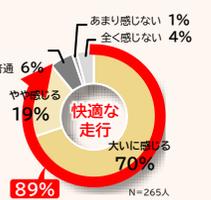
○中部横断自動車道(山梨・静岡間)の全線開通及び、当協議会の取り組みによる人の流れの変容を定量的に把握することで、その効果を検証し、次なる施策展開へ繋げていく。

アンケート調査

開通による効果の実感



観光や移動に関してほしい情報



観光や移動に関してほしい情報

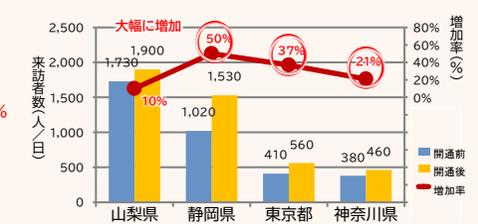
- 近くの立ち寄りスポット: 42%
- 季節の立ち寄りスポット: 29%
- 地元の方おすすめのお店: 27%
- 旬の特産品情報: 24%
- 交通情報: 14%

地域の実感の声 (ヒアリング調査)

⇒効果を実感している施設とそうでない施設が存在  
「遠方からの来訪客が増加した」ICから遠い施設では来訪客が減少した」など...

データ分析

主要施設への来訪者の居住地



来訪者の検索キーワード

⇒道の駅TVで発信した情報が検索されている  
「みたまの湯」「身延山久遠寺」「あけほの大豆」など...

協議会の経緯

- 令和2年8月に山梨県知事と峡南5町長がキックオフミーティングを実施し発足。
- 令和4年3月までに、4回の協議会と6回のワーキンググループを開催し、「情報発信力の強化」、「地域資源の磨き上げ・広報」など、峡南地域の活性化に向けた取り組みを共有。それらの改善・強化につなげるため「効果検証」を行う。

峡南地域共通の観光コンセプト 「峡南で、日本人修養」

美しい原風景の中で脈々と育まれてきた文化・伝統など、未来に活かしたい「日本人らしさ」を、ゆったりとした時の中で地域のおもてなしをもって肌で体験していただく。